

メッセージ

「被爆71年、核兵器廃絶2016年平和行進」に参加される皆様を始め、関係者の方々の多大なる御尽力に深く敬意を表します。

我が国は、世界で唯一の被爆国であり、核兵器の廃絶と恒久平和を確立し、再び悲しみの歴史を繰り返すことのないようにすることは、私達に課せられた重大な責務であります。

葉山町では、非核三原則を堅持し恒久平和を願い、平成4年11月に「葉山町非核平和都市宣言」を行いました。この宣言をもとに非核平和の重要性を町民と共に深く認識するとともに、核兵器廃絶への誓いを新たにしていまいります。

また、葉山町では毎年未来を担う子どもたちへの啓発活動として、中学生を対象に平和標語コンクールを行っており、昨年は66点の応募作品の中から【心と心が手をとって つながる 僕らの平和の輪】という標語が金賞を受賞しております。この標語が表すように、戦争の悲惨な記憶を風化させることなく、平和な未来の姿を後世へ受け継いでまいりたいと思います。

終わりに、この平和行進を通じて「平和」への厚い志の輪が広がることを期待すると共に、参加者皆様方のご無事とご健勝を心からお祈り申し上げまして、メッセージとさせていただきます。

平成28年5月15日

葉山町長 山梨 崇仁